



## 2017年12月期 第3四半期 連結決算概要

本日開催の取締役会におきまして、当社の2017年12月期第3四半期（2017年1月1日から2017年9月30日まで）の連結決算を承認いたしましたので、ご報告いたします。

### 連結決算業績ハイライト

【第3四半期】（9月30日に終了した3ヶ月間）

	2016年12月期 第3四半期	2017年12月期 第3四半期	増減率
売上高	百万円 778,838	百万円 994,490	+ 27.7%
営業利益	40,015	80,459	+ 101.1%
税引前四半期純利益	45,263	87,801	+ 94.0%
当社株主に帰属する 四半期純利益	24,381	63,051	+ 158.6%
	円	円	%
1株当たり当社株主に帰属する 四半期純利益：			
基本的	22.33	58.39	+ 161.5%
希薄化後	22.33	58.39	+ 161.5%

【第3四半期累計】（9月30日に終了した9ヶ月間）

	2016年12月期 第3四半期累計	2017年12月期 第3四半期累計	増減率	2017年12月期 年間予想	対前期 増減率
売上高	百万円 2,436,314	百万円 2,959,724	+ 21.5%	百万円 4,080,000	+ 19.9%
営業利益	148,698	252,443	+ 69.8%	350,000	+ 52.9%
税引前四半期純利益	172,016	265,367	+ 54.3%	365,000	+ 49.2%
当社株主に帰属する 四半期純利益	105,820	187,320	+ 77.0%	245,000	+ 62.6%
	円	円	%	円	%
1株当たり当社株主に帰属する 四半期純利益：					
基本的	96.90	172.30	+ 77.8%	225.71	+ 63.6%
希薄化後	96.90	172.30	+ 77.8%	-	-

	2016年12月期 (2016年12月31日現在)	2017年12月期 (2017年9月30日現在)	増減率
総資産	百万円 5,138,529	百万円 5,185,937	+ 0.9%
株主資本	百万円 2,783,129	百万円 2,792,601	+ 0.3%

(注) 当社の連結財務諸表は米国会計基準に基づき作成しております。



平成29年12月期 第3四半期決算短信〔米国基準〕(連結)

平成29年10月24日

上場取引所 東名札福

上場会社名 キヤノン株式会社  
コード番号 7751 URL <http://www.canon.co.jp/ir/>

代表者 (役職名) 代表取締役会長 CEO (氏名) 御手洗 富士夫

問合せ先責任者 (役職名) 連結経理部長 (氏名) 清水 栄次

TEL 03-3758-2111

四半期報告書提出予定日 平成29年11月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満四捨五入)

1. 平成29年12月期第3四半期の連結業績(平成29年1月1日～平成29年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		税引前四半期純利益		当社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年12月期第3四半期	2,959,724	21.5	252,443	69.8	265,367	54.3	187,320	77.0
28年12月期第3四半期	2,436,314	△11.7	148,698	△40.1	172,016	△27.9	105,820	△30.1

(注)四半期包括利益 29年12月期第3四半期 231,616百万円 (—%) 28年12月期第3四半期 △184,588百万円 (—%)

	1株当たり 当社株主に帰属する 四半期純利益	希薄化後 1株当たり当社株主に帰属する 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年12月期第3四半期	172.30	172.30
28年12月期第3四半期	96.90	96.90

(2) 連結財政状態

	総資産	資本合計(純資産)	株主資本	株主資本比率
	百万円	百万円	百万円	%
29年12月期第3四半期	5,185,937	3,011,392	2,792,601	53.8
28年12月期	5,138,529	2,994,622	2,783,129	54.2

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年12月期	—	75.00	—	75.00	150.00
29年12月期	—	75.00	—		
29年12月期(予想)				85.00	160.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

(注)平成29年12月期(予想)期末配当金の内訳 普通配当75円00銭 記念配当10円00銭(創立80周年記念配当)

3. 平成29年12月期の連結業績予想(平成29年1月1日～平成29年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		税引前当期純利益		当社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当社株主に帰属する 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,080,000	19.9	350,000	52.9	365,000	49.2	245,000	62.6	225.71

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年12月期3Q	1,333,763,464 株	28年12月期	1,333,763,464 株
② 期末自己株式数	29年12月期3Q	254,004,542 株	28年12月期	241,695,310 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	29年12月期3Q	1,087,144,195 株	28年12月期3Q	1,092,071,195 株

※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料で記述されている業績予想並びに将来予測は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、様々な要因の変化により、実際の業績は記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。業績予想の前提となる仮定等については、4ページ「1. 経営成績及び財政状態(4)通期の見通し」をご覧ください。

## 目次

1. 経営成績及び財政状態 .....	2
(1) 当四半期の概況 .....	2
(2) 事業の種類別セグメントの状況 .....	3
(3) キャッシュ・フローの状況 .....	3
(4) 通期の見通し .....	4
2. 四半期連結財務諸表 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書 .....	6
【第3四半期連結会計期間】 .....	6
【第3四半期連結累計期間】 .....	6
四半期連結包括利益計算書 .....	7
【第3四半期連結会計期間】 .....	7
【第3四半期連結累計期間】 .....	7
(3) 四半期連結売上高明細表 .....	8
【第3四半期連結会計期間】 .....	8
【第3四半期連結累計期間】 .....	8
(4) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	9
(5) 継続企業の前提に関する注記 .....	10
(6) セグメント情報 .....	10
【第3四半期連結会計期間】 .....	10
【第3四半期連結累計期間】 .....	11
(7) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	12
(8) 四半期連結財務諸表作成の基本となる重要な事項 .....	12
① 連結範囲及び持分法の適用に関する事項 .....	12
② 主要な会計方針 .....	12
(9) 米国会計基準以外の財務指標(Non-GAAP財務指標)に関する注記 .....	12

決算補足資料（連結）

## 1. 経営成績及び財政状態

### (1) 当四半期の概況

2017年第3四半期の世界経済を見ますと、米国の経済は、雇用環境の改善が続き、個人消費も底堅く推移したことで、順調な回復を続けました。欧州の経済も、ドイツなどの先進国を中心に失業率が低下し、設備投資にも持ち直しの動きがみられました。中国の経済は、公共投資を下支えに持ち直し、その他の新興国についても、好調な輸出を背景とした回復基調が継続しました。わが国の経済は、企業収益が改善し、個人消費も緩やかな回復傾向が持続しました。世界経済全体では、総じて緩やかな回復が続きました。

このような状況の中、当社関連市場においては、オフィス向け複合機の需要は、カラー機の拡大が続くなか、全体としては前年並みに推移しました。レーザープリンターの市場は、景気回復に伴い、中国を中心とした新興国で需要の回復が続きました。カメラの市場は緩やかに縮小しましたが、インクジェットプリンターの市場は、ほぼ前年並みとなりました。医療機器の需要は海外の先進国を中心に堅調に推移し、産業機器では、FPD露光装置や有機ELディスプレイ製造装置への需要の拡大が続きました。

当四半期の平均為替レートにつきましては、米ドルは当四半期が前年同期比で約9円円安の110.93円、当四半期累計では約4円円安の111.82円、ユーロは当四半期が前年同期比で約16円円安の130.42円、当四半期累計では約3円円安の124.39円となりました。

当四半期は、オフィス向け複合機はカラー機の拡販により、販売台数は前年同期を上回りました。レーザープリンターもハイエンドモデルや消耗品の販売が堅調に推移し、売上を伸ばしました。レンズ交換式デジタルカメラの販売台数は前年同期を下回りましたが、コンパクトデジタルカメラは、高付加価値製品が順調に販売を伸ばしたことに加え、昨年の熊本地震による供給不足からの回復もあり、販売台数は前年同期を上回りました。また、インクジェットプリンターの販売台数も、ホーム向け新製品や新興国向けの大容量インクモデルの拡販などにより、前年同期を上回りました。産業機器では、好調な市況を背景にFPD露光装置や有機ELディスプレイ製造装置の売上が大幅に伸び、ネットワークカメラの販売も順調に拡大しました。これらの結果、当四半期の売上高は、東芝メディカルシステムズ株式会社（以下「TMSC」）の新規連結影響もあり、前年同期比27.7%増の9,945億円となり、当四半期累計では、21.5%増の2兆9,597億円となりました。売上総利益率は、前年同期を0.1ポイント上回る48.5%となり、売上総利益は、売上の増加や、継続的なコストダウン活動などにより、前年同期比28.0%増の4,822億円となりました。営業費用は、TMSCの新規連結影響などにより前年同期比19.4%増の4,018億円となり、営業利益は、前年同期比101.1%増の805億円となりました。営業外収益及び費用が、退職給付信託設定益や為替差損などにより前年同期に対して21億円好転したため、税引前四半期純利益は前年同期比94.0%増の878億円、当社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比158.6%増の631億円となりました。当四半期累計では、営業利益は前年同期比69.8%増の2,524億円、税引前四半期純利益は前年同期比54.3%増の2,654億円、当社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比77.0%増の1,873億円となりました。

基本的1株当たり当社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期に比べ36円6銭増加し58円39銭、当四半期累計では75円40銭増加し172円30銭となりました。

## (2) 事業の種類別セグメントの状況

当四半期の業績をビジネスユニット別に概観しますと、オフィスビジネスユニットでは、オフィス向け複合機は、新製品の A3 カラー機 imageRUNNER ADVANCE C3500 シリーズや昨年発売した imageRUNNER ADVANCE C5500 シリーズが好調に推移したことなどにより、販売台数は前年同期を上回りました。業務用高速・連帳プリンターについては、オセ社が製造する高速カットシート・インクジェットプリンターの VarioPrint i300 の販売台数が前年同期を上回りました。レーザープリンターは、販売を強化しているハイエンドモデルが堅調に推移し、消耗品も大幅に売上を伸ばしたことで増収となりました。これらの結果、当ユニットの売上高は、前年同期比 8.1%増の 4,443 億円となり、営業利益は前年同期比 47.3%増の 421 億円となりました。当四半期累計の売上高は 3.8%増の 1兆 3,727 億円、営業利益は 26.9%増の 1,534 億円となりました。

イメージングシステムビジネスユニットでは、レンズ交換式デジタルカメラは、市場縮小の影響を受けて全体の販売台数は減少しましたが、EOS 6D Mark II などの新製品が順調に数量を伸ばし、欧米の主要国やわが国を中心にトップシェアを堅持しました。コンパクトデジタルカメラについては、高画質を追求した PowerShot G シリーズの新製品 G9 X Mark II が好評を博すなど、高付加価値製品の販売が堅調に推移したことに加え、去年は熊本地震に伴う供給不足により販売が落ち込んでいたこともあり、販売台数は前年同期を上回りました。インクジェットプリンターは、デザインを刷新したホーム向け新製品 TS シリーズや新興国向けの大容量インクモデルが堅調に推移し、販売台数は前年同期を上回りました。これらの結果、当ユニットの売上高は、前年同期比 9.0%増の 2,705 億円となり、営業利益は前年同期比 31.1%増の 392 億円となりました。当四半期累計の売上高は 3.2%増の 7,953 億円、営業利益は 26.1%増の 1,169 億円となりました。

メディカルシステムビジネスユニットでは、TMSC が販売する CT 装置がわが国でトップシェアを堅持し、超音波診断装置では高精細な画像を提供する Aplio i シリーズの販売が順調に推移しました。これらの結果、当ユニットの売上高は 1,121 億円となり、営業利益は 75 億円となりました。当四半期累計の売上高は 3,325 億円、営業利益は 176 億円となりました。

産業機器その他ビジネスユニットでは、半導体露光装置は、データセンター向けメモリーの需要の拡大を背景に販売台数を伸ばしました。FPD 露光装置や有機 EL ディスプレイ製造装置は、モバイル機器に搭載される高精細な有機 EL パネルの需要増が継続しており、大幅な増収となりました。また、ネットワークカメラについても、市場の拡大が続く中、製品ラインアップの拡充に努めたことで、売上は前年同期を大幅に上回りました。これらの結果、当ユニットの売上高は、前年同期比 35.9%増の 1,915 億円となり、営業利益は前年同期から 144 億円改善し 188 億円となりました。当四半期累計の売上高は 28.7%増の 5,264 億円、営業利益は前年同期から 364 億円改善し 407 億円となりました。

## (3) キャッシュ・フローの状況

当四半期累計の営業キャッシュ・フローは、利益水準が回復したことなどにより、前年同期比で 711 億円増加し 4,145 億円の収入となりました。投資キャッシュ・フローは、前期に TMSC の全株式を取得する権利の対価への支払いがあったことなどにより、前年同期より 6,928 億円減少し 1,322 億円の支出となりました。この結果、フリーキャッシュ・フローは、前年同期比で 7,639 億円増加し 2,824 億円の黒字となりました。

一方、財務キャッシュ・フローは、配当金の支払いや自己株式の取得、長期債務の返済等により 2,698 億円の支出となりました。

これらの結果、当四半期末の現金及び現金同等物は、為替変動の影響分を合わせて、前期末から 166 億円増加して 6,468 億円となりました。

## (4) 通期の見通し

第4四半期の世界経済は、米国経済は、堅調な雇用環境や企業業績の改善を背景とした着実な回復が続く見通しですが、欧州経済は、英国のEU離脱問題に伴う不透明感の高まりから、緩やかな回復に留まる見込みです。中国では財政政策による景気の安定化が見込まれ、東南アジアやロシア・ブラジルなどの新興国経済も資源価格の回復などによる持ち直しが期待されます。また、わが国の経済は、雇用環境の改善が進み緩やかな成長が続く見通しです。世界経済全体では、地政学リスクなどへの懸念はあるものの、回復基調を強めていくと想定しております。

当社関連市場においては、オフィス向け複合機の需要は、モノクロ機は縮小するものの、カラー機は堅調に推移し、全体としては前年並みの水準となる見通しです。レーザープリンターは、景気回復に伴い、新興国での需要の回復傾向が継続する見通しです。レンズ交換式デジタルカメラの需要は、先進国を中心に減少が続いていますが、そのマイナス幅は徐々に縮小する見込みです。コンパクトデジタルカメラは、高付加価値製品は堅調に推移するものの、低価格モデルを中心に市場の縮小が続く見通しです。インクジェットプリンターの需要は、市場の縮小傾向に下げ止まりの動きがみられ、前年並みの水準になると見込んでおります。医療機器の需要は、先進国における医療設備の更新需要や新興国の人口増加に伴う医療ニーズの高まりを背景に堅調に推移する見通しです。また、産業機器では、半導体露光装置の市場規模は前年並みとなる見通しですが、FPD露光装置や有機ELディスプレイ製造装置は、パネルメーカーによる活発な設備投資が継続し、需要が拡大する見通しです。ネットワークカメラについても、これまでの防犯意識の高まりによる需要に加え、マーケティング支援など多様な用途への展開が進み、市場の拡大が継続する見通しです。

業績見通しの前提となる第4四半期の為替レートにつきましては、米ドル112円、ユーロ132円とし、通期の前期比で米ドルは約3円の円安、ユーロは約6円の円安を想定しております。

通期の連結業績見通しは、TMSCの新規連結影響や直近の経済見通しなどを加味し、売上高4兆800億円（前期比19.9%増）、営業利益3,500億円（前期比52.9%増）、税引前当期純利益3,650億円（前期比49.2%増）及び当社株主に帰属する当期純利益2,450億円（前期比62.6%増）としております。

## 【連結業績予想】

通期（2017年1月1日～2017年12月31日）

（単位 百万円）

	前回発表予想 (A)	今回修正予想 (B)	増減額 (B - A)	前期実績 (C)	増減率 (%) (B - C)/C
売上高	4,050,000	4,080,000	30,000	3,401,487	19.9%
営業利益	330,000	350,000	20,000	228,866	52.9%
税引前当期純利益	340,000	365,000	25,000	244,651	49.2%
当社株主に帰属する 当期純利益	220,000	245,000	25,000	150,650	62.6%

## 2. 四半期連結財務諸表

### (1) 四半期連結貸借対照表

(単位 百万円)

科 目		2016年12月期 (2016年12月31日現在)	2017年12月期 (2017年9月30日現在)	増 減
資 産 の 部	流動資産	(2,099,748)	(2,153,864)	(54,116)
	現金及び現金同等物	630,193	646,841	16,648
	短期投資	3,206	14,960	11,754
	売上債権	641,458	591,036	△50,422
	たな卸資産	560,736	620,999	60,263
	前払費用及びその他の流動資産	264,155	280,028	15,873
	固定資産	(3,038,781)	(3,032,073)	(△6,708)
	長期債権	29,297	35,039	5,742
	投資	73,680	61,353	△12,327
	有形固定資産	1,194,976	1,132,865	△62,111
	無形固定資産	446,268	430,528	△15,740
	のれん	936,424	974,135	37,711
	その他の資産	358,136	398,153	40,017
	資産合計	5,138,529	5,185,937	47,408
負 債 及 び 純 資 産 の 部	流動負債	(983,369)	(1,061,234)	(77,865)
	短期借入金及び1年以内に 返済する長期債務	1,850	38,280	36,430
	買入債務	372,269	382,576	10,307
	未払法人税等	30,514	50,899	20,385
	未払費用	304,901	325,534	20,633
	その他の流動負債	273,835	263,945	△9,890
	固定負債	(1,160,538)	(1,113,311)	(△47,227)
	長期債務	611,289	564,463	△46,826
	未払退職及び年金費用	407,200	409,263	2,063
	その他の固定負債	142,049	139,585	△2,464
	負債合計	(2,143,907)	(2,174,545)	(30,638)
	株主資本	(2,783,129)	(2,792,601)	(9,472)
	資本金	174,762	174,762	-
	資本剰余金	401,385	401,379	△6
	利益剰余金合計	(3,417,286)	(3,441,588)	(24,302)
	利益準備金	66,558	66,876	318
	その他の利益剰余金	3,350,728	3,374,712	23,984
その他の包括利益(損失)累計額	△199,881	△166,661	33,220	
自己株式	△1,010,423	△1,058,467	△48,044	
非支配持分	211,493	218,791	7,298	
純資産合計	(2,994,622)	(3,011,392)	(16,770)	
負債及び純資産合計	5,138,529	5,185,937	47,408	

2016年12月31日

2017年9月30日

- (注) 1. 貸倒引当金  
2. 減価償却累計額  
3. その他の包括利益(損失)累計額内訳
- |             |           |           |
|-------------|-----------|-----------|
| 為替換算調整額     | 11,075    | 12,886    |
| 未実現有価証券評価損益 | 2,578,342 | 2,629,612 |
| 金融派生商品損益    | △13,960   | 21,809    |
| 年金債務調整額     | 15,251    | 10,628    |
|             | △2,742    | △1,089    |
|             | △198,430  | △198,009  |



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

【第3四半期連結会計期間】 (9月30日に終了した3ヶ月間) (単位 百万円)

科 目	2016年12月期 (2016年7月1日～ 2016年9月30日)		2017年12月期 (2017年7月1日～ 2017年9月30日)		増 減 金 額
	金 額	(%)	金 額	(%)	
売上高	778,838	100.0	994,490	100.0	215,652
売上原価	402,226	51.6	512,256	51.5	110,030
売上総利益	376,612	48.4	482,234	48.5	105,622
営業費用					
販売費及び一般管理費	263,607	33.9	320,284	32.2	56,677
研究開発費	72,990	9.4	81,491	8.2	8,501
合計	336,597	43.3	401,775	40.4	65,178
営業利益	40,015	5.1	80,459	8.1	40,444
営業外収益及び費用					
受取利息及び配当金	1,052		1,569		517
支払利息	△321		△229		92
その他－純額	4,517		6,002		1,485
合計	5,248	0.7	7,342	0.7	2,094
税引前四半期純利益	45,263	5.8	87,801	8.8	42,538
法人税等	18,473	2.4	21,200	2.1	2,727
非支配持分控除前 四半期純利益	26,790	3.4	66,601	6.7	39,811
非支配持分帰属損益	2,409	0.3	3,550	0.4	1,141
当社株主に帰属する 四半期純利益	24,381	3.1	63,051	6.3	38,670

【第3四半期連結累計期間】 (9月30日に終了した9ヶ月間) (単位 百万円)

科 目	2016年12月期 (2016年1月1日～ 2016年9月30日)		2017年12月期 (2017年1月1日～ 2017年9月30日)		増 減 金 額
	金 額	(%)	金 額	(%)	
売上高	2,436,314	100.0	2,959,724	100.0	523,410
売上原価	1,222,588	50.2	1,513,594	51.1	291,006
売上総利益	1,213,726	49.8	1,446,130	48.9	232,404
営業費用					
販売費及び一般管理費	836,604	34.3	950,443	32.2	113,839
研究開発費	228,424	9.4	243,244	8.2	14,820
合計	1,065,028	43.7	1,193,687	40.4	128,659
営業利益	148,698	6.1	252,443	8.5	103,745
営業外収益及び費用					
受取利息及び配当金	3,584		4,534		950
支払利息	△842		△582		260
その他－純額	20,576		8,972		△11,604
合計	23,318	1.0	12,924	0.5	△10,394
税引前四半期純利益	172,016	7.1	265,367	9.0	93,351
法人税等	59,930	2.5	69,248	2.3	9,318
非支配持分控除前 四半期純利益	112,086	4.6	196,119	6.7	84,033
非支配持分帰属損益	6,266	0.3	8,799	0.4	2,533
当社株主に帰属する 四半期純利益	105,820	4.3	187,320	6.3	81,500

(四半期連結包括利益計算書)

【第3四半期連結会計期間】 (9月30日に終了した3ヶ月間)

(単位 百万円)

科 目	2016年12月期 (2016年7月1日～ 2016年9月30日)	2017年12月期 (2017年7月1日～ 2017年9月30日)	増 減
	金 額	金 額	金 額
非支配持分控除前四半期純利益	26,790	66,601	39,811
その他の包括利益(損失)			
- 税効果調整後			
為替換算調整額	△26,415	40,693	67,108
未実現有価証券評価損益	2,147	△3,912	△6,059
金融派生商品損益	△806	△28	778
年金債務調整額	△233	212	445
合計	△25,307	36,965	62,272
四半期包括利益(損失)	1,483	103,566	102,083
非支配持分帰属			
四半期包括利益(損失)	896	5,112	4,216
当社株主に帰属する			
四半期包括利益(損失)	587	98,454	97,867

【第3四半期連結累計期間】 (9月30日に終了した9ヶ月間)

(単位 百万円)

科 目	2016年12月期 (2016年1月1日～ 2016年9月30日)	2017年12月期 (2017年1月1日～ 2017年9月30日)	増 減
	金 額	金 額	金 額
非支配持分控除前四半期純利益	112,086	196,119	84,033
その他の包括利益(損失)			
- 税効果調整後			
為替換算調整額	△296,673	38,089	334,762
未実現有価証券評価損益	△4,187	△4,503	△316
金融派生商品損益	1,566	1,679	113
年金債務調整額	2,620	232	△2,388
合計	△296,674	35,497	332,171
四半期包括利益(損失)	△184,588	231,616	416,204
非支配持分帰属			
四半期包括利益(損失)	△3,839	11,076	14,915
当社株主に帰属する			
四半期包括利益(損失)	△180,749	220,540	401,289

(3) 四半期連結売上高明細表

【第3四半期連結会計期間】 (9月30日に終了した3ヶ月間) (単位 百万円)

区 分	2016年12月期 (2016年7月1日～ 2016年9月30日)		2017年12月期 (2017年7月1日～ 2017年9月30日)		2017年12月期 2016年12月期 %
	金 額	構成比 %	金 額	構成比 %	
オ フ ィ ス	411,221	52.8	444,327	44.7	108.1
イメージングシステム	248,188	31.9	270,521	27.2	109.0
メディカルシステム	—	—	112,133	11.3	—
産業機器その他	140,884	18.1	191,477	19.3	135.9
消 去	△21,455	△2.8	△23,968	△2.5	—
合 計	778,838	100.0	994,490	100.0	127.7
国 内	164,807	21.2	200,672	20.2	121.8
海 外	614,031	78.8	793,818	79.8	129.3
米 州	224,757	28.9	274,092	27.6	122.0
欧 州	194,540	25.0	243,756	24.5	125.3
ア ジ ア ・ オ セ ア ニ ア	194,734	24.9	275,970	27.7	141.7

\*当社は、従来、産業機器その他ビジネスユニットに含めて開示していた一部のビジネスを、2017年第2四半期より独立したメディカルシステムビジネスユニットとして開示しております。なお、2016年第3四半期連結会計期間においてメディカルシステムビジネスユニットに組み替えられるべき売上高に重要性はないため、組み替えを行っておりません。

【第3四半期連結累計期間】 (9月30日に終了した9ヶ月間) (単位 百万円)

区 分	2016年12月期 (2016年1月1日～ 2016年9月30日)		2017年12月期 (2017年1月1日～ 2017年9月30日)		2017年12月期 2016年12月期 %
	金 額	構成比 %	金 額	構成比 %	
オ フ ィ ス	1,321,969	54.3	1,372,729	46.4	103.8
イメージングシステム	770,547	31.6	795,268	26.9	103.2
メディカルシステム	—	—	332,505	11.2	—
産業機器その他	409,026	16.8	526,420	17.8	128.7
消 去	△65,228	△2.7	△67,198	△2.3	—
合 計	2,436,314	100.0	2,959,724	100.0	121.5
国 内	501,883	20.6	642,136	21.7	127.9
海 外	1,934,431	79.4	2,317,588	78.3	119.8
米 州	696,077	28.6	804,238	27.2	115.5
欧 州	651,199	26.7	739,311	25.0	113.5
ア ジ ア ・ オ セ ア ニ ア	587,155	24.1	774,039	26.1	131.8

\*当社は、従来、産業機器その他ビジネスユニットに含めて開示していた一部のビジネスを、2017年第2四半期より独立したメディカルシステムビジネスユニットとして開示しております。なお、2016年第3四半期連結累計期間においてメディカルシステムビジネスユニットに組み替えられるべき売上高に重要性はないため、組み替えを行っておりません。

(注) 1. 事業の種類別セグメントの主要製品は以下のとおりであります。

オフィスビジネスユニット：

オフィス向け複合機、レーザー複合機、レーザープリンター、デジタルプロダクションプリンティングシステム、  
業務用高速・連帳プリンター、ワイドフォーマットプリンター、ドキュメントソリューション

イメージングシステムビジネスユニット：

レンズ交換式デジタルカメラ、コンパクトデジタルカメラ、デジタルビデオカメラ、デジタルシネマカメラ、  
交換レンズ、コンパクトフォトプリンター、インクジェットプリンター、大判インクジェットプリンター、  
業務用フォトプリンター、イメージスキャナー、マルチメディアプロジェクター、放送機器、電卓

メディカルシステムビジネスユニット：

デジタルラジオグラフィ、X線診断装置、CT装置、MRI装置、超音波診断装置、検体検査装置、眼科機器

産業機器その他ビジネスユニット：

半導体露光装置、FPD露光装置、真空薄膜形成装置、有機ELディスプレイ製造装置、ダイボンダー、  
マイクロモーター、ネットワークカメラ、ハンディターミナル、ドキュメントスキャナー

2. 地域区分に属する主な国又は地域は以下のとおりであります。

米 州：米国、カナダ、中南米諸国

欧 州：イギリス、ドイツ、フランス、オランダ、欧州諸国、アフリカ・中近東諸国

アジア・オセアニア：中国、アジア諸国、オーストラリア

(4) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位 百万円)

	2016年12月期 (2016年1月1日～ 2016年9月30日)	2017年12月期 (2017年1月1日～ 2017年9月30日)
<b>I 営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
非支配持分控除前四半期純利益	112,086	196,119
営業活動によるキャッシュ・フローへの調整		
減価償却費	185,855	194,280
固定資産売却損	4,174	4,211
退職給付信託設定益	—	△7,655
法人税等繰延税額	△5,708	△9,308
売上債権の減少	87,122	59,997
たな卸資産の増加	△50,969	△51,633
買入債務の増加	31,549	9,796
未払法人税等の増加(△減少)	△21,842	19,806
未払費用の増加(△減少)	△4,196	15,918
未払(前払)退職及び年金費用の増加(△減少)	6,384	△934
その他—純額	△1,092	△16,091
営業活動によるキャッシュ・フロー	343,363	414,506
<b>II 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
固定資産購入額	△162,347	△140,679
固定資産売却額	5,022	23,082
売却可能有価証券購入額	△84	△345
売却可能有価証券売却額及び償還額	408	705
定期預金の減少(△増加)—純額	10,112	△10,774
事業取得額(取得現金控除後)	△9,239	△6,557
投資による支払額	△669,962	△836
その他—純額	1,181	3,252
投資活動によるキャッシュ・フロー	△824,909	△132,152
<b>III 財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期債務による調達額	410	1,255
長期債務の返済額	△664	△54,787
短期借入金の増加—純額	610,011	3,784
非支配持分の取得額	△4,993	—
配当金の支払額	△163,810	△162,887
自己株式取得及び処分	△8	△50,020
その他—純額	△4,607	△7,188
財務活動によるキャッシュ・フロー	436,339	△269,843
為替変動の現金及び現金同等物への影響額	△53,926	4,137
現金及び現金同等物の純増減額	△99,133	16,648
現金及び現金同等物の期首残高	633,613	630,193
現金及び現金同等物の四半期末残高	534,480	646,841

(5) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報

事業の種類別セグメント情報

【第3四半期連結会計期間】 (9月30日に終了した3ヶ月間)

(単位 百万円)

		2016年12月期 (2016年7月1日～ 2016年9月30日)		2017年12月期 (2017年7月1日～ 2017年9月30日)		増減	
		金額	(%)	金額	(%)	金額	(%)
オフィス	1. 売上高						
	1) 外部顧客向け	410,708		443,779		33,071	8.1
	2) セグメント間	513		548		35	6.8
	計	411,221	100.0	444,327	100.0	33,106	8.1
	2. 売上原価及び営業費用	382,669	93.1	402,270	90.5	19,601	5.1
	営業利益	28,552	6.9	42,057	9.5	13,505	47.3
イメージングシステム	1. 売上高						
	1) 外部顧客向け	247,966		270,378		22,412	9.0
	2) セグメント間	222		143		△79	△35.6
	計	248,188	100.0	270,521	100.0	22,333	9.0
	2. 売上原価及び営業費用	218,318	88.0	231,355	85.5	13,037	6.0
	営業利益	29,870	12.0	39,166	14.5	9,296	31.1
メディカルシステム	1. 売上高						
	1) 外部顧客向け	—		111,327		—	—
	2) セグメント間	—		806		—	—
	計	—	—	112,133	100.0	—	—
	2. 売上原価及び営業費用	—	—	104,636	93.3	—	—
	営業利益	—	—	7,497	6.7	—	—
産業機器 その他	1. 売上高						
	1) 外部顧客向け	120,164		169,006		48,842	40.6
	2) セグメント間	20,720		22,471		1,751	8.5
	計	140,884	100.0	191,477	100.0	50,593	35.9
	2. 売上原価及び営業費用	136,475	96.9	172,648	90.2	36,173	26.5
	営業利益	4,409	3.1	18,829	9.8	14,420	327.1
消去 又は全社	1. 売上高						
	1) 外部顧客向け	—		—		—	—
	2) セグメント間	△21,455		△23,968		△2,513	—
	計	△21,455	—	△23,968	—	△2,513	—
	2. 売上原価及び営業費用	1,361	—	3,122	—	1,761	—
	営業利益	△22,816	—	△27,090	—	△4,274	—
連結	1. 売上高						
	1) 外部顧客向け	778,838		994,490		215,652	27.7
	2) セグメント間	—		—		—	—
	計	778,838	100.0	994,490	100.0	215,652	27.7
	2. 売上原価及び営業費用	738,823	94.9	914,031	91.9	175,208	23.7
	営業利益	40,015	5.1	80,459	8.1	40,444	101.1

\*当社は、従来、産業機器その他ビジネスユニットに含めて開示していた一部のビジネスを、2017年第2四半期より独立したメディカルシステムビジネスユニットとして開示しております。なお、2016年第3四半期連結会計期間において、メディカルシステムビジネスユニットに組み替えられるべき経営成績に重要性はないため、組み替えを行っておりません。

\*2016年12月に取得したTMSCにかかる経営成績は、2017年第3四半期連結会計期間において、メディカルシステムビジネスユニットに含めており、TMSC買収に伴う取得価額配分により認識した無形固定資産の償却費等は「消去又は全社」に含めております。

【第3四半期連結累計期間】 (9月30日に終了した9ヶ月間)

(単位 百万円)

		2016年12月期 (2016年1月1日～ 2016年9月30日)		2017年12月期 (2017年1月1日～ 2017年9月30日)		増 減	
		金 額	(%)	金 額	(%)	金 額	(%)
オフィス	1. 売上高						
	1) 外部顧客向け	1,320,206		1,371,094		50,888	3.9
	2) セグメント間	1,763		1,635		△128	△7.3
	計	1,321,969	100.0	1,372,729	100.0	50,760	3.8
	2. 売上原価及び営業費用	1,201,108	90.9	1,219,371	88.8	18,263	1.5
	営業利益	120,861	9.1	153,358	11.2	32,497	26.9
イメージングシステム	1. 売上高						
	1) 外部顧客向け	769,836		794,846		25,010	3.2
	2) セグメント間	711		422		△289	△40.6
	計	770,547	100.0	795,268	100.0	24,721	3.2
	2. 売上原価及び営業費用	677,836	88.0	678,376	85.3	540	0.1
	営業利益	92,711	12.0	116,892	14.7	24,181	26.1
メディカルシステム	1. 売上高						
	1) 外部顧客向け	—		331,477		—	—
	2) セグメント間	—		1,028		—	—
	計	—	—	332,505	100.0	—	—
	2. 売上原価及び営業費用	—	—	314,940	94.7	—	—
	営業利益	—	—	17,565	5.3	—	—
産業機器 その他	1. 売上高						
	1) 外部顧客向け	346,272		462,307		116,035	33.5
	2) セグメント間	62,754		64,113		1,359	2.2
	計	409,026	100.0	526,420	100.0	117,394	28.7
	2. 売上原価及び営業費用	404,740	99.0	485,733	92.3	80,993	20.0
	営業利益	4,286	1.0	40,687	7.7	36,401	849.3
消去 又は全社	1. 売上高						
	1) 外部顧客向け	—		—		—	—
	2) セグメント間	△65,228		△67,198		△1,970	—
	計	△65,228	—	△67,198	—	△1,970	—
	2. 売上原価及び営業費用	3,932	—	8,861	—	4,929	—
	営業利益	△69,160	—	△76,059	—	△6,899	—
連 結	1. 売上高						
	1) 外部顧客向け	2,436,314		2,959,724		523,410	21.5
	2) セグメント間	—		—		—	—
	計	2,436,314	100.0	2,959,724	100.0	523,410	21.5
	2. 売上原価及び営業費用	2,287,616	93.9	2,707,281	91.5	419,665	18.3
	営業利益	148,698	6.1	252,443	8.5	103,745	69.8

\*当社は、従来、産業機器その他ビジネスユニットに含めて開示していた一部のビジネスを、2017年第2四半期より独立したメディカルシステムビジネスユニットとして開示しております。なお、2016年第3四半期連結累計期間において、メディカルシステムビジネスユニットに組み替えられるべき経営成績に重要性はないため、組み替えを行っておりません。

\*2016年12月に取得したTMSCにかかる経営成績は、2017年第3四半期連結累計期間において、メディカルシステムビジネスユニットに含めており、TMSC買収に伴う取得価額配分により認識した無形固定資産の償却費等は「消去又は全社」に含めております。

(7) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(8) 四半期連結財務諸表作成の基本となる重要な事項

①連結範囲及び持分法の適用に関する事項

1. 連結子会社及び持分法適用関連会社の数

	2016年12月期 (2016年12月31日現在)	2017年12月期 (2017年9月30日現在)	増 減
連結子会社数	367	376	9
持分法適用関連会社数	9	7	△2
合計	376	383	7

2. 異動状況

連結子会社	新規： 15社	除外： 6社
持分法適用関連会社	新規： -	除外： 2社

3. 連結子会社のうち、国内の証券市場に上場している会社

東証第一部：キヤノンマーケティングジャパン(株)、キヤノン電子(株)

②主要な会計方針

当社の連結財務諸表は、米国において一般に公正妥当と認められた会計原則に基づいて作成されております。

(9) 米国会計基準以外の財務指標 (Non-GAAP財務指標) に関する注記

当社は、米国において一般に公正妥当と認められた会計原則 (GAAP) に基づき財務情報を報告しております。これに加えて、当社は米国会計基準以外の財務指標 (Non-GAAP財務指標) であるフリーキャッシュ・フローを開示情報に含めております。

この指標は、当社の営業活動と投資活動を踏まえており、投資家の方々が、当社の現在の流動性や財務活動における資金の使用可能性を理解するうえで重要な指標と考えております。

なお、最も直接的に比較可能な米国会計原則に基づき作成された指標とフリーキャッシュ・フローの照合調整表は以下のとおりです。

(単位 億円)

	2017年12月期 第3四半期累計
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,145
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,322
フリーキャッシュ・フロー	2,824

## 2017年12月期 第3四半期 決算補足資料(連結)

(2017年1月1日～2017年9月30日)

### 目次

	頁	
1. 地域別・ビジネスユニット別売上高.....	補	1
2. 事業の種類別セグメント情報.....	補	2
3. 営業外収益及び費用.....	補	2
4. ビジネスユニット内製品別売上高構成比.....	補	3
5. 売上高現地通貨ベース伸び率(前年同期比較).....	補	3
6. 収益性.....	補	4
7. 為替影響.....	補	4
8. キャッシュ・フロー計算書.....	補	4
9. 研究開発費.....	補	5
10. 設備投資/減価償却費.....	補	5
11. たな卸資産.....	補	5
12. 有利子負債依存度.....	補	5
13. 海外生産比率.....	補	5
14. 従業員数.....	補	5

#### 【注意事項】

本資料で記述されている業績予想並びに将来予測は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、様々な要因の変化により、実際の業績は記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。



1. 地域別・ビジネスユニット別売上高

(単位:百万円)

	2016年12月期			2017年12月期			対前年同期増減率		
	第3四半期 実績	第3四半期累計 実績	年間 実績	第3四半期 実績	第3四半期累計 実績	年間 予想	第3四半期	第3四半期累計	年間
<b>国内</b>									
オフィス	88,993	279,531	378,834	88,460	277,876	-	△0.6%	△0.6%	-
イメージングシステム	38,933	116,130	179,304	40,708	114,606	-	+4.6%	△1.3%	-
メディカルシステム	-	-	-	40,222	150,612	-	-	-	-
産業機器その他	36,881	106,222	148,841	31,282	99,042	-	△15.2%	△6.8%	-
合計	164,807	501,883	706,979	200,672	642,136	886,200	+21.8%	+27.9%	+25.4%
<b>海外</b>									
オフィス	321,715	1,040,675	1,426,028	355,319	1,093,218	-	+10.4%	+5.0%	-
イメージングシステム	209,033	653,706	914,987	229,670	680,240	-	+9.9%	+4.1%	-
メディカルシステム	-	-	-	71,105	180,865	-	-	-	-
産業機器その他	83,283	240,050	353,493	137,724	363,265	-	+65.4%	+51.3%	-
合計	614,031	1,934,431	2,694,508	793,818	2,317,588	3,193,800	+29.3%	+19.8%	+18.5%
<b>米州</b>									
オフィス	136,758	429,270	582,297	147,997	445,727	-	+8.2%	+3.8%	-
イメージングシステム	67,007	206,339	297,403	72,185	219,446	-	+7.7%	+6.4%	-
メディカルシステム	-	-	-	31,419	75,905	-	-	-	-
産業機器その他	20,992	60,468	83,844	22,491	63,160	-	+7.1%	+4.5%	-
合計	224,757	696,077	963,544	274,092	804,238	1,102,900	+22.0%	+15.5%	+14.5%
<b>欧州</b>									
オフィス	117,393	397,791	556,353	135,861	425,948	-	+15.7%	+7.1%	-
イメージングシステム	64,163	209,968	293,894	68,940	210,308	-	+7.4%	+0.2%	-
メディカルシステム	-	-	-	23,293	57,412	-	-	-	-
産業機器その他	12,984	43,440	63,276	15,662	45,643	-	+20.6%	+5.1%	-
合計	194,540	651,199	913,523	243,756	739,311	1,032,700	+25.3%	+13.5%	+13.0%
<b>アジア・オセアニア</b>									
オフィス	67,564	213,614	287,378	71,461	221,543	-	+5.8%	+3.7%	-
イメージングシステム	77,863	237,399	323,690	88,545	250,486	-	+13.7%	+5.5%	-
メディカルシステム	-	-	-	16,393	47,548	-	-	-	-
産業機器その他	49,307	136,142	206,373	99,571	254,462	-	+101.9%	+86.9%	-
合計	194,734	587,155	817,441	275,970	774,039	1,058,200	+41.7%	+31.8%	+29.5%
<b>セグメント間の内部売上</b>									
オフィス	513	1,763	2,957	548	1,635	-	+6.8%	△7.3%	-
イメージングシステム	222	711	998	143	422	-	△35.6%	△40.6%	-
メディカルシステム	-	-	-	806	1,028	-	-	-	-
産業機器その他	20,720	62,754	82,326	22,471	64,113	-	+8.5%	+2.2%	-
消去	△21,455	△65,228	△86,281	△23,968	△67,198	-	-	-	-
合計	0	0	0	0	0	0	-	-	-
<b>合計</b>									
オフィス	411,221	1,321,969	1,807,819	444,327	1,372,729	1,867,100	+8.1%	+3.8%	+3.3%
イメージングシステム	248,188	770,547	1,095,289	270,521	795,268	1,133,000	+9.0%	+3.2%	+3.4%
メディカルシステム	-	-	-	112,133	332,505	439,000	-	-	-
産業機器その他	140,884	409,026	584,660	191,477	526,420	730,000	+35.9%	+28.7%	+24.9%
消去	△21,455	△65,228	△86,281	△23,968	△67,198	△89,100	-	-	-
合計	778,838	2,436,314	3,401,487	994,490	2,959,724	4,080,000	+27.7%	+21.5%	+19.9%

\*当社は、従来、産業機器その他ビジネスユニットに含めて開示していた一部のビジネスを、2017年第2四半期より独立したメディカルシステムビジネスユニットとして開示しております。なお、2016年12月期において、メディカルシステムビジネスユニットに組み替えられるべき経営成績に重要性はないため、組み替えを行っておりません。

2. 事業の種類別セグメント情報

(単位:百万円)

	2016年12月期			2017年12月期			対前年同期増減率		
	第3四半期 実績	第3四半期累計 実績	年間 実績	第3四半期 実績	第3四半期累計 実績	年間 予想	第3四半期	第3四半期累計	年間
<b>オフィス</b>									
外部顧客に対する売上高	410,708	1,320,206	1,804,862	443,779	1,371,094	1,865,000	+8.1%	+3.9%	+3.3%
セグメント間の内部売上高	513	1,763	2,957	548	1,635	2,100	+6.8%	△7.3%	△29.0%
売上高 計	411,221	1,321,969	1,807,819	444,327	1,372,729	1,867,100	+8.1%	+3.8%	+3.3%
営業利益	28,552	120,861	169,486	42,057	153,358	210,500	+47.3%	+26.9%	+24.2%
営業利益率	6.9%	9.1%	9.4%	9.5%	11.2%	11.3%	-	-	-
<b>イメージングシステム</b>									
外部顧客に対する売上高	247,966	769,836	1,094,291	270,378	794,846	1,132,300	+9.0%	+3.2%	+3.5%
セグメント間の内部売上高	222	711	998	143	422	700	△35.6%	△40.6%	△29.9%
売上高 計	248,188	770,547	1,095,289	270,521	795,268	1,133,000	+9.0%	+3.2%	+3.4%
営業利益	29,870	92,711	144,413	39,166	116,892	172,000	+31.1%	+26.1%	+19.1%
営業利益率	12.0%	12.0%	13.2%	14.5%	14.7%	15.2%	-	-	-
<b>メディカルシステム</b>									
外部顧客に対する売上高	-	-	-	111,327	331,477	437,900	-	-	-
セグメント間の内部売上高	-	-	-	806	1,028	1,100	-	-	-
売上高 計	-	-	-	112,133	332,505	439,000	-	-	-
営業利益	-	-	-	7,497	17,565	21,500	-	-	-
営業利益率	-	-	-	6.7%	5.3%	4.9%	-	-	-
<b>産業機器その他</b>									
外部顧客に対する売上高	120,164	346,272	502,334	169,006	462,307	644,800	+40.6%	+33.5%	+28.4%
セグメント間の内部売上高	20,720	62,754	82,326	22,471	64,113	85,200	+8.5%	+2.2%	+3.5%
売上高 計	140,884	409,026	584,660	191,477	526,420	730,000	+35.9%	+28.7%	+24.9%
営業利益	4,409	4,286	7,448	18,829	40,687	54,000	+327.1%	+849.3%	+625.0%
営業利益率	3.1%	1.0%	1.3%	9.8%	7.7%	7.4%	-	-	-
<b>消去又は全社</b>									
外部顧客に対する売上高	-	-	-	-	-	-	-	-	-
セグメント間の内部売上高	△21,455	△65,228	△86,281	△23,968	△67,198	△89,100	-	-	-
売上高 計	△21,455	△65,228	△86,281	△23,968	△67,198	△89,100	-	-	-
営業利益	△22,816	△69,160	△92,481	△27,090	△76,059	△108,000	-	-	-
<b>連 結</b>									
外部顧客に対する売上高	778,838	2,436,314	3,401,487	994,490	2,959,724	4,080,000	+27.7%	+21.5%	+19.9%
セグメント間の内部売上高	-	-	-	-	-	-	-	-	-
売上高 計	778,838	2,436,314	3,401,487	994,490	2,959,724	4,080,000	+27.7%	+21.5%	+19.9%
営業利益	40,015	148,698	228,866	80,459	252,443	350,000	+101.1%	+69.8%	+52.9%
営業利益率	5.1%	6.1%	6.7%	8.1%	8.5%	8.6%	-	-	-

3. 営業外収益及び費用

(単位:百万円)

	2016年12月期			2017年12月期			対前年同期増減		
	第3四半期 実績	第3四半期累計 実績	年間 実績	第3四半期 実績	第3四半期累計 実績	年間 予想	第3四半期	第3四半期累計	年間
金融収支	731	2,742	3,701	1,340	3,952	4,000	+609	+1,210	+299
為替差損益	1,938	12,618	△2	△2,894	△6,359	△6,500	△4,832	△18,977	△6,498
持分法投資損益	162	673	890	206	915	1,200	+44	+242	+310
その他	2,417	7,285	11,196	8,690	14,416	16,300	+6,273	+7,131	+5,104
合計	5,248	23,318	15,785	7,342	12,924	15,000	+2,094	△10,394	△785

\*当社は、従来、産業機器その他ビジネスユニットに含めて開示していた一部のビジネスを、2017年第2四半期より独立したメディカルシステムビジネスユニットとして開示しております。なお、2016年12月期において、メディカルシステムビジネスユニットに組み替えられるべき経営成績に重要性はないため、組み替えを行っておりません。

\*2016年12月に取得したTMSCにかかる経営成績は、2017年第3四半期連結期間および年間予想において、メディカルシステムビジネスユニットに含めており、TMSC買収に伴う取得価額配分により認識した無形固定資産の償却費等は「消去又は全社」に含めております。

4. ビジネスユニット内製品別売上高構成比

	2016年12月期			2017年12月期		
	第3四半期 実績	第3四半期累計 実績	年間 実績	第3四半期 実績	第3四半期累計 実績	年間 予想
<b>オフィス</b>						
白黒複写機	16%	16%	16%	16%	15%	16%
カラー複写機	21%	21%	21%	21%	21%	22%
プリンター機器	37%	37%	37%	38%	39%	37%
その他	26%	26%	26%	25%	25%	25%
<b>イメージングシステム</b>						
カメラ	61%	61%	61%	62%	62%	62%
インクジェットプリンター	30%	30%	30%	29%	29%	30%
その他	9%	9%	9%	9%	9%	8%
<b>産業機器その他</b>						
露光装置	18%	21%	21%	28%	26%	27%
その他	82%	79%	79%	72%	74%	73%

5. 売上高現地通貨ベース伸び率(前年同期比較)

	2017年12月期		
	第3四半期 実績	第3四半期累計 実績	年間 予想
<b>オフィス</b>			
国内	△0.6%	△0.6%	-
海外	+0.8%	+1.9%	-
合計	+0.5%	+1.4%	+0.6%
<b>イメージングシステム</b>			
国内	+4.6%	△1.3%	-
海外	△0.3%	+1.4%	-
合計	+0.4%	+1.0%	+0.4%
<b>産業機器その他</b>			
国内	△15.2%	△6.8%	-
海外	+59.9%	+49.4%	-
合計	+32.7%	+27.5%	+23.6%
<b>合計</b>			
国内	+21.8%	+27.9%	+25.4%
海外	+19.9%	+17.0%	+15.2%
米州	+13.8%	+12.2%	+11.9%
欧州	+12.7%	+10.8%	+8.2%
アジア・オセアニア	+34.3%	+29.5%	+27.0%
合計	+20.3%	+19.2%	+17.3%

6. 収益性

	2016年12月期		2017年12月期	
	第3四半期累計実績	年間実績	第3四半期累計実績	年間予想
株主資本純利益率(ROE)*当社株主に帰属	5.0%	5.2%	9.0%	8.8%
総資本純利益率(ROA)*当社株主に帰属	3.2%	3.1%	4.8%	4.8%

7. 為替影響

(1) 為替レート

(単位 円)

	2016年12月期			2017年12月期			
	第3四半期実績	第3四半期累計実績	年間実績	第3四半期実績	第3四半期累計実績	第4四半期予想	年間予想
円/US\$	102.33	108.25	108.58	110.93	111.82	112.00	111.88
円/Euro	114.25	121.13	120.25	130.42	124.39	132.00	126.49

(2) 売上影響額(前年同期比較)

(単位 億円)

	2017年12月期		
	第3四半期実績	第3四半期累計実績	年間予想
US\$	+261	+339	+386
Euro	+241	+159	+417
その他通貨	+71	+53	+95
合計	+573	+551	+898

(3) 1円の変動による影響額

(単位 億円)

	2017年12月期
	第4四半期予想
売上高への影響額	
US\$	38
Euro	19
営業利益への影響額	
US\$	13
Euro	10

8. キャッシュ・フロー計算書

(単位 百万円)

	2016年12月期			2017年12月期		
	第3四半期実績	第3四半期累計実績	年間実績	第3四半期実績	第3四半期累計実績	年間予想
営業活動によるキャッシュ・フロー	102,156	343,363	500,283	105,400	414,506	550,000
投資活動によるキャッシュ・フロー	△48,817	△824,909	△837,125	△24,314	△132,152	△220,000
フリーキャッシュ・フロー	53,339	△481,546	△336,842	81,086	282,354	330,000
財務活動によるキャッシュ・フロー	△83,544	436,339	355,692	△134,728	△269,843	△320,000
為替変動の現金及び現金同等物への影響額	△4,495	△53,926	△22,270	6,657	4,137	△200
現金及び現金同等物の純増減額	△34,700	△99,133	△3,420	△46,985	16,648	9,800
現金及び現金同等物の期末残高	534,480	534,480	630,193	646,841	646,841	640,000

9. 研究開発費

(単位 百万円)

	2016年12月期			2017年12月期		
	第3四半期 実績	第3四半期累計 実績	年間 実績	第3四半期 実績	第3四半期累計 実績	年間 予想
オフィス	23,047	73,003	94,440	22,210	67,266	-
イメージングシステム	21,184	67,890	91,752	23,577	68,469	-
メディカルシステム	-	-	-	9,204	27,816	-
産業機器その他	15,125	48,923	67,887	15,895	47,907	-
消去又は全社	13,634	38,608	48,297	10,605	31,786	-
合計	72,990	228,424	302,376	81,491	243,244	330,000
売上高研究開発費比率	9.4%	9.4%	8.9%	8.2%	8.2%	8.1%

10. 設備投資/減価償却費

(単位 百万円)

	2016年12月期			2017年12月期		
	第3四半期 実績	第3四半期累計 実績	年間 実績	第3四半期 実績	第3四半期累計 実績	年間 予想
設備投資額	39,452	130,442	171,597	35,712	104,541	175,000
減価償却費	63,483	185,855	250,096	67,665	194,280	255,000

11. たな卸資産

(1) 期末残高

(単位 百万円)

	2016年12月期	2017年12月期	増減
	12月31日現在	9月30日現在	
オフィス	205,656	222,714	+17,058
イメージングシステム	127,386	163,646	+36,260
メディカルシステム	-	76,608	+76,608
産業機器その他	227,694	158,031	△69,663
合計	560,736	620,999	+60,263

(2) 回転日数

(単位 日)

	2016年12月期	2017年12月期	増減
	12月31日現在	9月30日現在	
オフィス	42	44	+2
イメージングシステム	41	54	+13
メディカルシステム	-	70	-
産業機器その他	152	90	△62
合計	59	57	△2

\*回転日数は、直前6ヶ月の売上高に基づいて算出しています。

12. 有利子負債依存度

	2016年12月期	2017年12月期	差異
	12月31日現在	9月30日現在	
有利子負債 / 総資本	11.9%	11.6%	△0.3%

13. 海外生産比率

	2016年12月期	2017年12月期
	年間 実績	第3四半期累計 実績
海外生産比率	44%	38%

14. 従業員数

(単位 人)

	2016年12月期	2017年12月期	増減
	12月31日現在	9月30日現在	
国内	72,913	73,957	+1,044
海外	124,760	125,073	+313
合計	197,673	199,030	+1,357

\*当社は、従来、産業機器その他ビジネスユニットに含めて開示していた一部のビジネスを、2017年第2四半期より独立したメディカルシステムビジネスユニットとして開示しております。なお、2016年12月期において、メディカルシステムビジネスユニットに組み替えられるべき経営成績に重要性はないため、組み替えを行っておりません。